

平成 29 年度

県民総合体育大会兼新人県大会競技方法

- 1 ルール : 平成 29 年度日本ハンドボール競技規則で行う。
ただし、試合時間、タイムアウトについては以下の通りとする。
予選トーナメント 25 分ハーフ (タイムアウトなし)
代表決定トーナメント 25 分ハーフ (タイムアウト前後半 1 回ずつ)
準決勝・決勝・三位決定戦 正規のルール
- 2 競技方法 : 予選トーナメント・代表決定トーナメント
同点の場合は以下の方法にて勝敗を決する。
予選トーナメント・代表決定トーナメント 第 1 延長後 7 MTC
準決勝・決勝・三位決定戦 第 2 延長後 7 MTC
- 3 出場校 : 地区予選を勝ち上がった男子 32 チーム、女子 28 チーム
- 4 出場人数 : 予選トーナメント→20 名以内、代表決定トーナメント→16 名以内
- 5 その他 : ①男女共、優勝・準優勝が関東選抜大会への出場権を得る。
②男女共ベスト 16 のチームに関東大会県予選のシード権を与える。
③オフィシャルは、第 1 試合は当該チーム、第 2 試合以降は負けチームが行う。
④出場チームは、必ず濃淡 2 色のユニフォームを用意し、抽選番号の小さいチームが原則として淡い色のユニフォームを着用する。
⑤アンダーシャツ等は (公財) 日本ハンドボール協会の基準に準ずる。
⑥トスは原則試合開始 30 分前、直前に試合がある場合は前の試合のハーフタイムで行う。
(選手証・メンバー表・全色ユニフォーム・試合球)
⑦原則として、会場準備は第 2 試合、片付けは最終試合の前の試合に該当するチームが行う。
⑧体育館は両面テープのみ使用可とし、松ヤニ、スプレー、クリアグリップ等は禁止。
室内と屋外のボールやシューズの使い分けをすること。
利用に際しては、常識をわきまえること。
⑨ネックレス、ピアス、眼鏡等は禁止。
⑩試合球はすべて手縫いのニューボールとする。
⑪ゴミはすべて持ち帰りとする。
⑫試合日程や結果の質問など、会場校や各体育館への電話連絡は絶対にしないこと。
⑬保護者・応援の来場は公共交通機関でお願いします。